

調査票記入例

○畜舎の場合は、飼育頭数を記入して下さい。

○必ず記入して下さい。

○201人槽以上の浄化槽を設置している場合は、浄化槽の使用人数を記入して下さい。不明確な場合は、規模(人槽)を記入して下さい。
 ※特定施設72(し尿処理施設)と指定地域特定施設が該当します。

特定排出水の汚濁負荷量等調査票 ※負荷量の測定回数 4 (1ヶ月あたり) ※毎日の場合は"31"を入力

◆年度情報 ※該当しない場合は"0"を入力して下さい

年度	畜舎情報(家畜情報)			浄化槽実処理人口(人)
和暦	牛(頭)	豚(頭)	馬(頭)	
西暦	100	0	0	25

◆基本情報 ※必ず入力して下さい

総量規制事業場番号	事業場番号
(株)〇〇〇〇	123456

○正確に入力して下さい。

○稼働日数を記入して下さい。

【注意事項】
 ・測定機器の故障等で負荷量が計算できない月は、稼働日数欄を「99」とし、月平均値の各欄は空欄にして下さい。

1 ※注意事項4の場合や欠測の場合は備考欄へその旨を入力して下さい

稼働日数	月平均値			
	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	COD実測負荷量 ※小数第1位 (kg/日)	窒素実測負荷量 ※整数 (kg/日)	りん実測負荷量 ※小数第2位 (kg/日)
30	100		2.1	0.18
31	120		2.5	0.19
30	135		2.5	0.35
31	140		2.4	0.37
99				
30	140	2.1	2.5	0.33
31				
30				
28				
28				
29				
31	100	1.6	2.0	0.26

【注意事項】
 「8月欠測」と、調査票中央部右端にある備考欄に記入して下さい。

○令和5年度各月の排水量(実測水量)及び負荷量*の月平均値を記入して下さい。
 ※濃度ではありません。
 負荷量(kg/日) = 実測水量(m³/日) × 濃度(mg/L) ÷ 1,000
 ○実測水量は、負荷量の計算に使用した水量の平均として下さい。

○令和5年度の各月の②最大排水量(実測水量)と、③最大排水量を測定した日の負荷量を記入して下さい。
【注意事項】
 ・実測水量については、以下の関係が成立します。
 ① ≤ ③、② ≤ ③
 ・各負荷量については、以下の関係が成立します。
 ① ≤ ②、② ≥ ③

【注意事項】
 ・月に1回の測定の場合は、回答欄2(②、③)の入力は必要ありません。

2 ※月に1回の測定の場合は、以下の入力は不要です

測定年月	COD負荷量最大日の測定結果		窒素負荷量最大日の測定結果		りん負荷量最大日の測定結果		実測水量最大日の測定結果			
	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	COD実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	窒素実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	りん実測負荷量 ※小数第2位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	実測負荷量(COD) ※小数第1位(kg/日)	実測負荷量(窒素) ※小数第1位(kg/日)	実測負荷量(りん) ※小数第2位(kg/日)
04	115	4.8	115	6.3	110	0.54	200	1.7	2.5	0.17
		5.4	124							
		5.4	128							
		6.0						2.6	0.39	
		6.3						2.7	0.35	
		5.1						2.4	0.32	
11	108	5.7	108				230	1.8	2.5	0.24
12	110	6.0	120				200	1.7	2.5	0.25
01	105	4.5	105	7.2	105	0.69	200	1.7	2.0	0.23
02	104	5.1	100	6.3	104	0.63	200	1.7	2.0	0.23
03	102	4.8	102	6.0	102	0.66	200	1.7	2.2	0.25

【注意事項】
 以下のとおり入力して下さい。
 ・水量……………整数
 ・COD、窒素……小数第1位
 ・りん……………小数第2位

○令和5年度各月のCOD、窒素及びりんの最大負荷量とその日の排水量(実測水量)を記入して下さい。
【注意事項】
 ・負荷量について以下の関係が成立します。
 ① ≤ ②

○実測水量は、水量を測定した日のうち、水量最大の日の結果を記入して下さい。
【注意事項】
 ・水量最大の日に負荷量を測定していなければ、実測負荷量は空欄として下さい。

調査票記入例（※令和5年度中に廃止又は変更した場合）

特定排出水の汚濁負荷量等調査票

※負荷量の測定回数

4

(1ヶ月あたり) ※毎日の場合は“31”を入力

◆年度情報 ※該当しない場合は“0”を入力して下さい

年度	畜舎情報(家畜情報)			浄化槽実処理人口 (人)
	牛(頭)	豚(頭)	馬(頭)	
和暦 5				
西暦 2023	0	0	0	0

◆回答欄1 ※注意事項4の場合や欠測の場合は備考欄へその旨を入力して下さい

測定年月	稼働日数	月平均値				
		実測水量 ※整数 (m ³ /日)	COD実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	窒素実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	りん実測負荷量 ※小数第2位(kg/日)	
2023	04	30	100	1.6	2.1	0.18
	05	31	120	1.8	2.5	0.19
	06	30	135	1.8	2.5	0.35
	07	31	140	2.0	2.4	0.37
	08	99				
	09	99				
	10	99				
	11	99				
	12	99				
	2024	01	99			
02		99				
03		99				

【注意事項】

・廃止又は変更した以降の月の稼働日数は「99」とし、水量及び負荷量は空欄としてください。

※測定回数、年度情報、回答欄1: 必ず入力して下さい(下記の注意事項4に該当する場合を除く)

※回答欄2:月に1回の測定の場合は入力不要です

◆基本情報 ※必ず入力して下さい

総量規制事業場番号	事業場番号	123456
事業場名称	(株)〇〇〇〇	
事業場所在地	愛知県〇〇市〇〇町1-1-1	

※注意事項

- 数字は半角で入力して下さい
- 測定機器の故障などの理由で実測負荷量が計算できなかった月については、稼働日数欄に「99」を記入し、実測水量、実測負荷量の欄は空欄にして下さい。
- 特定排出水は全て下水道等へ排出し、間接冷却水や雨水のみを公共用水域へ排水している場合は、稼働日数欄には特定排出水を下水道等へ排出した日数を、実測水量、実測負荷量の欄には「0」を記入して下さい。
- 以下の事項に該当する場合は、余白にその旨を記入して返送してください。この場合、年度情報、回答欄1、回答欄2の記入は必要ありません。
 - 令和4年度末までに事業場を廃止又は公共用水域への排水量を日平均50m³未満に変更した場合
 - 令和5年度の1年間を通して休止していた場合
 - 令和5年度末現在で稼働前(建設中)であった場合

◆記入担当者 ※必ず入力して下さい

(調査対象事業場と別の事業場や別会社の担当者が記入しているときは、所属部署に事業場名・会社名も記入して下さい)

所属部署	(株)〇〇〇〇 環境保全課
氏名	愛知 太郎
電話番号	052-123-4567
FAX番号	052-987-6543
E-mail	taro-aichi@xxxxx.co.jp

◆備考欄 注意事項4の場合や欠測

R5.7に下水道接続

◆回答欄2 ※月に1回の測定の場合は、以下の入力は不要です

測定年月	COD負荷量最大日の測定結果		窒素負荷量最大日の測定結果		りん負荷量最大日の測定結果		実測水量最大日の測定結果				
	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	COD実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	窒素実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	りん実測負荷量 ※小数第2位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	実測負荷量(COD) ※小数第1位(kg/日)	実測負荷量(窒素) ※小数第1位(kg/日)	実測負荷量(りん) ※小数第2位(kg/日)	
2023	04	115	4.8	115	6.3	110	0.54	200	1.7	2.5	0.17
	05	125	5.4	124	7.5	124	0.57	240			
	06	138	5.4	138	7.5	136	1.05	270			
	07	142	6.0	142	7.2	142	1.11	280	2.4	2.6	0.39
	08										
	09										
	10										
	11										
	12										
	2024	01									
02											
03											

※入力し終わったら、チェックシートを必ずご確認ください。

【注意事項】

○令和5年度中に廃止又は変更した場合は、備考欄にその旨を記すこと

<記入例>

- ・R5.7に下水道接続
- ・R5.7に廃止
- ・R5.7に50m³未満に変更 等

調査票記入例（※注意事項4に該当する場合）

特定排出水の汚濁負荷量等調査票 ※負荷量の測定回数 (1ヶ月あたり) ※毎日の場合は“31”を入力

◆年度情報 ※該当しない場合は“0”を入力して下さい

年度	畜舎情報(家畜情報)			浄化槽実処理人口
	牛(頭)	豚(頭)	馬(頭)	(人)
和暦	5			
西暦	2023			

◆回答欄1 ※注意事項4の場合や欠測の場合は備考欄へその旨を入力して下さい

測定年月	稼働日数	月平均値			
		実測水量 ※整数 (m ³ /日)	COD実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	窒素実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	りん実測負荷量 ※小数第2位(kg/日)
2023	04				
	05				
	06				
	07				
	08				
	09				

【注意事項】
・黄色及び緑色のセルは空欄としてください。

【注意事項】

・基本情報、記入担当者、備考欄は必ず記入してください。

※測定回数、年度情報、回答欄1:必ず
※回答欄2:月に1回の測定の場合は入力不要です

◆基本情報 ※必ず入力して下さい

総量規制事業場番号	事業場番号	123456
事業場名称	(株)〇〇〇〇	
事業場所在地	愛知県〇〇市〇〇町1-1-1	

※注意事項

- 1: 数字は半角で入力して下さい
- 2: 測定機器の故障などの理由で実測負荷量が計算できなかった月については、稼働日数欄に「99」を記入し、実測水量、実測負荷量の欄は空欄にしてください。
- 3: 特定排水は全て下水道等へ排出し、間接冷却水や雨水のみを公共用水域へ排水している場合は、稼働日数欄には特定排水を下水道等へ排出した日数を、実測水量、実測負荷量の欄には「0」を記入して下さい。
- 4: 以下の事項に該当する場合は、余白にその旨を記入して返送してください。この場合、年度情報、回答欄1、回答欄2の記入は必要ありません。
 - ・令和4年度末までに事業場を廃止又は公共用水域への排水量を日平均50m³未満に変更した場合
 - ・令和5年度の1年間を通して休止していた場合
 - ・令和5年度未現在で稼働前(建設中)であった場合

◆備考欄 注意事項4の場合や欠測

◆記入担当者 ※必ず入力して下さい

R5.3に下水道接続	
所属部署	(株)〇〇〇〇 環境保全課
氏名	愛知 太郎
電話番号	052-123-4567
FAX番号	052-987-6543
E-mail	taro-aichi@xxxxx.co.jp

◆回答欄2 ※月に1回の測定の場合は、以下の入力不要です

測定年月	COD負荷量最大日の測定結果		窒素負荷量最大日の測定結果		りん負荷量最大日の測定結果		実測水量最大日の測定結果			
	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	COD実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	窒素実測負荷量 ※小数第1位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	りん実測負荷量 ※小数第2位(kg/日)	実測水量 ※整数 (m ³ /日)	実測負荷量(COD) ※小数第1位(kg/日)	実測負荷量(窒素) ※小数第1位(kg/日)	実測負荷量(りん) ※小数第2位(kg/日)
2023	04									
	05									
	06									
	07									
	08									
	09									
	10									
	11									
	12									
2024	01									
	02									
	03									

○注意事項4に該当する場合は、備考欄にその旨を記すこと
 <記入例>
 ・R5.3 に下水道接続
 ・R5.3 に廃止
 ・R5.3 に50m³未満に変更 等

※入力し終わったら、チェックシートを必ずご確認ください。

☆☆ ご協力ありがとうございました ☆☆